

# 4年A漢字「改」指導対象漢字語候補検討資料

a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t
読み		表記	意味 類義・ 対義・関 連の語		語構成	品詞	語種	国字研 プリント	学習 論理 語イ 一覧 表	批判読 み教育 基本語イ	児言研 教育基本 語イ	阪本 語イ表	光村	教出	東書	学図	三省堂	三省堂 例解小学 国語辞典	常用漢字 表 語例欄
(中)中学校段階 指導音訓 (高)高等学校段階 指導音訓		(異表記) △表外音訓 ×表外字			赤字並 列語			赤字該当語			赤字小学 黒字中学	赤字小1	赤字本文 黒字巻末付表など 緑字上学年				赤字重要 語句	青字: 当該欄の 語	
1	あらたまる	改まる △革まる	a b	≒新しくなる。 ≒変わる。 ≒良くなる。		五自	和語						年が改まる	料金が改まる 改まって言う 改まった場面	年が改まる 改まった言い方	年が改まる		改まる	改まる
2	あらため	改め	a	≒新しくする。 ≒リニューアル		名	和語												
3	あらためて	改めて	a			副	和語				小A			改めて考える 改めて読む			改めてた たえた 改めて協議した	改めて	改めて 〔副〕
4	あらためる	改める △革める △検める	a b	≒変更する。 ≒改善する。		下一他	和語	たいどを 改める 習かんを 改める					改める 行いを改める	きそくを改める	ルールを改める 規則を改める 生活態度を改める	改める 行いを改める		改める	改める
5	せきをあらためる	席を改める	a			連語	和語												
6	ひをあらためる	日を改める	a			連語	和語											日を改める	
7	かきあらためる	書き改める	a	≒書きかえる。 ≒書きなおす。	V+V	下一他	和語							書き改める					
8	くいあらためる	悔い改める	a	≒心がけ を変える。	V+V	下一他	和語				中B							悔い改める	
9	かいあく	改悪	a	→改正 →改善 →改良	改→悪	名・ス他	漢語			小4論	小B	中学3			改悪			改悪	
10	かいかく	改革	a	≒改変 ≒変革	改=革	名・ス他	漢語	改革	中1年	中A	小高1		改革					改革	改革



## 表のみかた

- a 50音順整理番号 原則として50音順にならべたが、合成語や連語は、もとの語とならべた。
- b 読み 候補漢字語の読みをひらがなでしめし「見出し語」とした。
- c 表記 候補漢字語の一般的な表記をしめした。  
△は常用漢字表の「表外音訓」。×は「表外字」。( )は、異表記。
- d 意味 候補漢字語のおおまかな意味の下位分類を下記のように2区分した。

<b>意味区分</b>
a あらためる。変える。新しくする。
b しらべる。

- e 類義・対義・関連の語 ⇨類義の語、⇩対義の語、無印は関連する語や同音異義語。
- f 語構成 二字漢語の構成を記号でしめした。表作成者の見解で、**並列語を「＝」(類義のならば)「≒」(近似のならば)「⇔」(対義のならば)とし赤字**でしめした。また、修飾関係の語を「→」、補足関係・認定関係の語を「←」とした。  
複合動詞で2つの動詞がそれぞれ本来の意味と格関係を持つものを「V+V」(後項動詞が文全体の格関係を決定する)としめした。
- g 品詞 『岩波国語辞典』第4版の品詞分類を用いた。
- h 語種 『新潮国語辞典』第2版の認定によった。
- i 国字研プリント 漢字指導法研究会の会員著作の『漢字プリント』(日本教育出版サービス刊,1994年)でつかわれている語を**赤字**でしめした。
- j 学習論理語イ一覧表 武部優子(漢字指導法研究会研究参与、啓明学園初等学校元校長)が1962年に作成した「学習論理語イ一覧表」に掲載されている語。論理的思考力をやしなうために、小・中学校のうちにぜひ指導しておきたいものとして、大久保忠利(1909-1990、漢字指導法研究会創立者)の提案をもとに論理語イを70語選定し、体系的に整理したもの。
- k 批判読み教育基本語イ 見城慶和(漢字指導法研究会研究参与、元委員長)が1963年に作成した「教育基本語イ」のうち「改」をふくむ語の**提示学年を赤字**でしめした。  
『批判読み』(東京都教組荒川支部国語サークル編)に掲載。

<b>小4論</b>	小学校4年	論理性を確かにし感情の質を高めるもの
<b>小6仲</b>	小学校6年	仲間意識を育てるもの
<b>中1年</b>	中学校1年	

- l 児言研教育基本語イ 児童言語研究会が1962年に作成した「児言研国語科教育基本語イ・第一次試案」に掲載されている語。小中学生が「所有していることによって、よりよく思考や認識を活動させる表現・通達することができる語を」えらび、「日常の使用で自然におぼえられる語い」等ははぶき、「系統的・体系的な国語教育が責任をもって教えなければならない重要な語を精選する」という観点から、総語数1955語をえらんでいる。それぞれの語を小学校と中学校のふたつの指導段階にわけ、それをさらにA(特に大切な語い)とB(A語に続くもの)のふたつにわけている。本検討資料では、**小学校段階の語を赤字**で、中学校段階の語を黒字でしめした。
- m 阪本語イ表 阪本一郎『教育基本語彙』(牧書店、1958年)および阪本一郎『新教育基本語彙』(学芸図書、1984年)に掲載されている語である。「義務教育の9年間に、国語の単語を、どのような範囲で、どのような順序で学習させるのがよいかの基準を示した」としている。総語数は、前者が22500語(公称)、後者が19271語で、小低(小学校第1～第3学年)、小高(小学校第4～第6学年)、中学(中学校)の3段階にわけ、さらにそれらに「1～4」の優先順位をつけている。なお、本検討資料では、「**小低1**」と「**小高1**」を**赤字**でしめした。また、前者にあった語のうち後者に掲載されていないものを「×」、後者で学校段階を下に下げた語を「↓」とした。なお、前者の作成には、15人程度の国語教育の実践者、研究者がたずさわっているが、そのうちのひとり、のちに1980年代になって児童言語研究会委員長をつとめた松山市造(元・学習院初等科)で、松山市造は、1962年「児言研 教育基本語イ」の作成にも参画し、このときの経験を生かしたという。さらに1980年代後期には、国字研例会にもたびたび出席し、漢字精選と語イ表作成において「内言と表現通達に、それがなくてはかなわぬ語を選ぶこと」の重要性を指摘している。
- n o p q r 光村(光村図書出版)、教出(教育出版)、東書(東京書籍)、学図(学校図書)、三省堂の各社第4学年教科書に掲載されている語のうち、**本文が赤字**で、巻末一覧表にあるものを黒字でしめした。また、**上学年で提出されているおもな語を緑字**でしめした。

s 三省堂例解小学国語辞典 『三省堂例解小学国語辞典』(第6版)の見出し語にかかげられているものをしめた。そのうち同辞典編集者が「重要語句」と位置づけている語を本検討資料では、赤字でしめた。

t 常用漢字表 語例欄 『常用漢字表』(2010年)の語例欄にかかげられている語をしめた。うち「改」の欄にあるものを青字でしめた。

# 「改」の字誌

漢字出現頻度表 順位対照表 (Ver.1.3)

凸版(3) 順位	漢字	種類	表外漢字 字体表	新聞調査 (朝日)	新聞調査 (読売)	ウェブ データ A	凸版(3) 第2部
421	改	常用		237	239	552	173

文化審議会国語分科会漢字小委員会配布資料(2008年5月12日)

## 音訓

1947年当用漢字音訓表	カイ・あらためる
1973年当用漢字改定音訓表	カイ・あらためる・あらたまる
1981年常用漢字表	カイ・あらためる・あらたまる
2010年常用漢字表	カイ・あらためる・あらたまる

★小学校4年生では、「カイ」「あらためる」を中心にとりあつかうことがのぞましい。「あらたまる」の用例はかぎられる。

## 1947年当用漢字音訓表

支部	収	シュウ おさめる
	改	カイ あらためる
	攻	コウ せめる

## 2010年常用漢字表

漢字	音訓	例	備考
改	カイ あらためる あらたまる	改造, 改革, 更改 改める, 改めて〔副〕 改まる	

## 学年別漢字配当表 の学年配当

音訓の小・中・高等学校段階別  
割り振り表 (文部省/文部科学省)  
小学校段階にわりふり

1958年	4年	カイ・あらためる
1968年	4年	カイ・あらためる
1977年	4年	カイ・あらためる・あらたまる
1989年	4年	カイ・あらためる・あらたまる
2017年	4年	カイ・あらためる・あらたまる

## 活用語尾と送りがな

語幹・活用語尾	送りがな	表記
あらた・める	他マ下一	あらたーめる 改める
あらたま・る	自ラ五	あらたーまる 改まる

いろいろな字形

★評価に際しては、次ページ以降に掲載の許容例を参考にあつきたい。

印刷文字の字形の例			
明朝体	ゴシック体	ユニバーサル デザインフォント	教科書体
改	改	改	改

手書き文字の字形の例	
改 改 改 など	

『常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)』  
文化審議会国語分科会(2016年2月29日)

中国語圏では「改」の3画目が右上方向に折ってぬく字形が一般的。

**延庆小营、石河营棚改启动签约**

本报讯(记者 曹政)近日,延庆区小营、石河营棚改项目正式启动签约,这也是延庆最大的棚改项目。该项目位于2019年世园会、2022年冬奥会两大国际盛会的重点配套区域,未来原址回迁的安置房对面就是冬大棚户区改造项目。据了解,目前街对面就是正在建造的冬奥会配套场馆——冰上训练中心,该场馆建成之后将为奥运健儿提供冰球、花样滑冰、速度滑冰、冰壶等冬奥项目的相应教学、训练、医疗和生活保障。

【上】北京日報2018年1月23日  
【右】法制日報2018年1月20日

康熙字典 1716年	当用漢字表 1946年	常用漢字表 2010年	学年別漢字配当表 2017年
中国簡体字 通用規範漢字表 2013年	台湾 常用国字標準字体表 1982年	香港 常用字字形表 2007年	

**日最高法院新任女法官拒绝改随夫姓**  
为司法界首例 助推夫妻权利平等

□ 本报驻日本记者 冀勇

1月9日,现年66岁的女律师官崎裕子正式出任日本最高裁判所(即日本最高法院)法官。作为日本最高法院历史上第六位女性法官,同时也是第一位就任后仍坚持使用原有姓氏,主张采用夫妇别姓制度的女法官,官崎的就任在日本社会引起广泛关注。日本最高法院2015年曾裁决婚后夫妇有义务改为同一姓氏的民法规定符合宪法,官崎裕子就任最高法院法官被指可能对最高法院的这一判决产生影响。

的规定开始饱受诟病。尽管日本社会有像官崎裕子这样婚后仍坚持使用原有姓氏的人,但大部分人迫于法律规定和世俗力量,在婚后不得不改随夫姓或改随妻姓,给日常生活造成很大不便。

无独有偶,就在官崎裕子就任日本最高法院法官当天,日本大型软件开发企业 cybozu 社长青野庆久等4名男女作为原告在东京地方法院起诉日本政府,要求政府采取选择性夫妇别姓制度。很多人惊异于提起诉讼的4人中有青野庆久这样的男性,而这也恰恰说明在日本受婚后改姓问题困扰的不仅有女性,也包括男性。青野在诉

## Q21 漢字の正誤をどう判断するか

常用漢字表の考え方では、漢字が正しいか誤っているかを、どのように判断するのですか。

A 骨組みが過不足なく読み取れ、その文字であると判別できれば、誤りとはしません。

常用漢字表では、文字の形に関しては、文字がその文字特有の字体を表しているかどうか、その文字に特有の骨組みが読み取れるかどうかを漢字の正誤の判断基準としています。つまり、別の文字と見分けられなかったり、紛れてしまったりすることがなく、その文字であると判別でき、その文字としての働きをするのであれば、誤りとはしない、という考え方です。

ですから、漢字の細部のとめ、はね、はらいなどが、字体の違いに影響し、文字の判別に関わってこないのであれば、その有無によって正誤を分けることはしません。例えば、次のような漢字は、左右のどちらの字形で書かれていても誤りではありません。

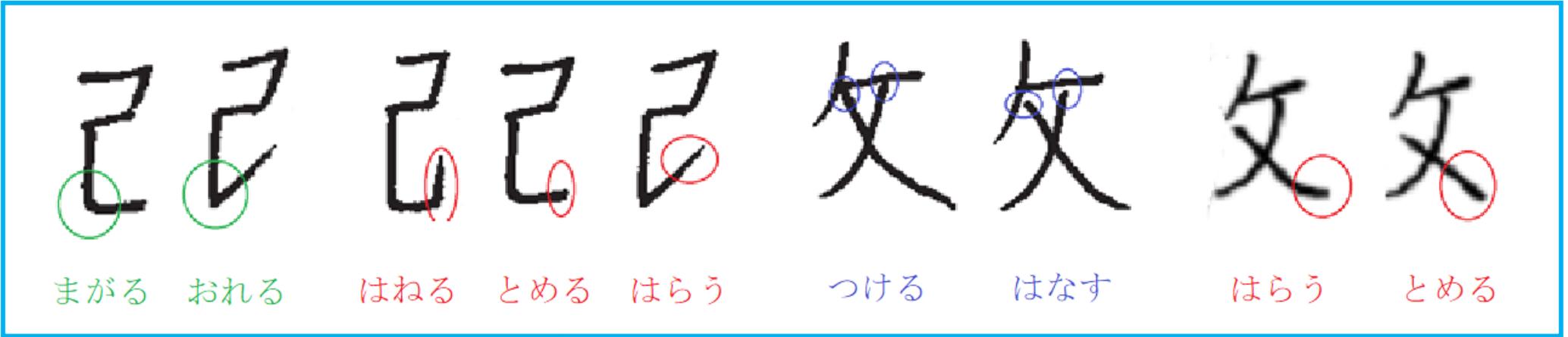
公<sup>←</sup> 公<sup>←</sup> 改<sup>↙</sup> 改<sup>↙</sup>

常用漢字表の 掲出字形	骨組みに過不足がなく、誤りとは言えない手書きの字形の例
改	改 改 改 改

『常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)』  
文化審議会国語分科会(2016年2月29日)

許容の例

『常用漢字表の字体・字形に関する指針（報告）』をもとに再構成



特有の字体を表している例

別の字となる例



見た目はちがっても字の骨組みが同じものは、別の字となるわけではない。

ところが

市販のドリル、参考書などのなかには、いまでも字形の細部にこだわり、ある一定の字形以外を認めないという記述が横行している。

232回 国語 4年の漢字を覚える 247ページ

(右上から) 改、変、付、印、刷、法  
力だめし ♣

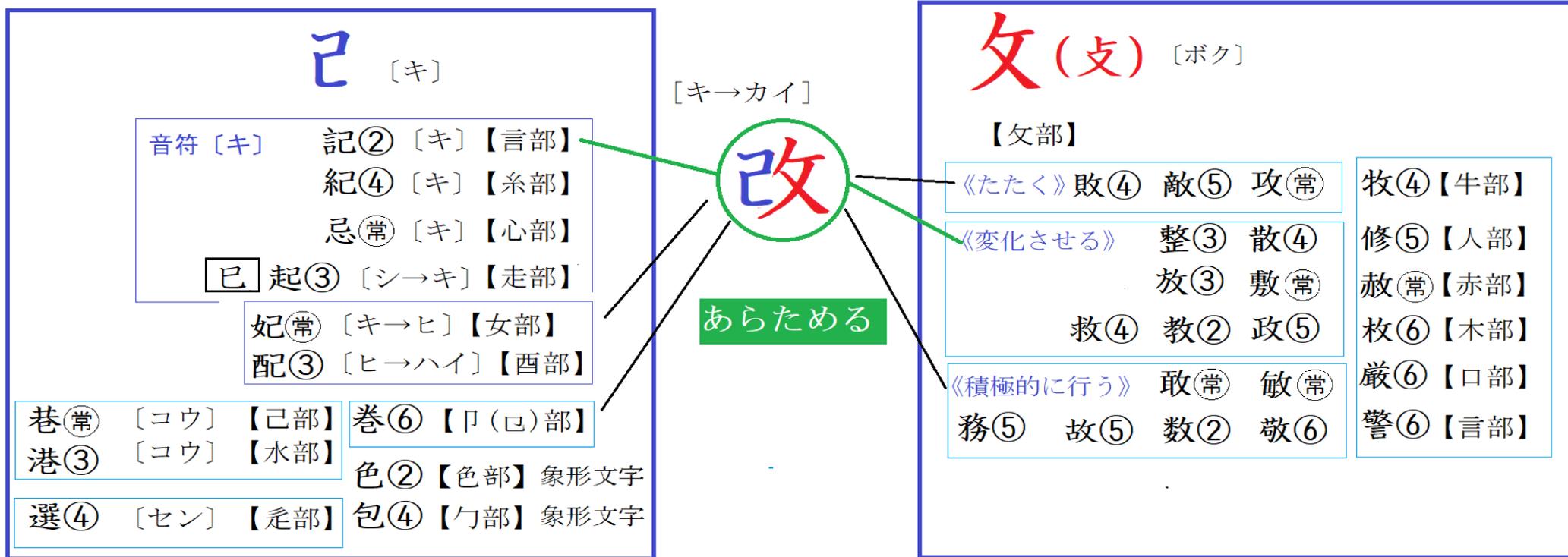
**アドバイス** 「改」は、1～3画目の書き順と形に気をつけましょう。3画目の書き終わりは、はねずにとめます。「変」は、上下の部分の形を正しく書きましょう。「印」は、書き順と字の形に注意しましょう。「刷」は、左側の部分の形を正しく覚えましょう。

【右】  
『1日10分 おうちゼミ』—4年生の学習 国語・算数・理科・社会—  
監修 陰山 英男 2015年7月2日 学研プラス

字形の構成要素

構成要素をふくむおもな漢字(○数字は、配当学年)

部首は辞書によっては異なるものもある。



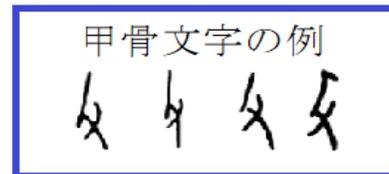
字源

己 [キ]



「己」 [キ] は、字源不詳である。甲骨文字では十干の6番目「己」 [つちのと(土の弟)] としての用例しかない。諸説ではつぎのように想定する。「狩猟道具」の象形 (羅振玉), 「長い糸の端」の象形 (加藤常賢), 「直角に曲がった定規に似た糸をまきとる道具」の象形 (白川静), 「屈曲して目だつ目じるしの形を描いた指事記号」 (藤堂明保), 「ひも」の象形 (落合淳思) など多様にわかれる。

攴 (攴) [ボク]



部首「攴」 (攴) [ボク] については、《手に持った道具で打つ、たたく》動作の象形文字とみられている。「道具」については、《木の枝》《ぼう》《やわらかなムチ》などと説明される。転じて《強制する、ある状態へと変化させる》《自分自身で積極的になにかを行う》などの意味をもつようになったとみられている。諸説は、ほぼ一致している。

## 「改」の字源

★不明確な点が多く、辞書によっても解説がことなるので、とりたててあつかわないことがのぞましい。

「改」は、字源不詳である。「改」は、甲骨文字にみられず、小篆（篆書）から登場する。

## 説がわかる「改」の字源

<p><b>A</b> 「改」と「改」とは別字とみる説 →</p>
<p><b>B</b> 「改」のもとの字が 「改」だったとみる説 →</p>

甲骨文字

BC13～11世紀

𠄎 𠄏

金文

BC9～8世紀

𠄐

小篆

1～2世紀

𠄑

改 [イ]

𠄒

改 [カイ]

## 小学生向け学習漢字辞典における「改」の字源解説

小学館『例解学習漢字辞典』	①	己キ（まがりくねって起きあがるようす）と女（動作を表す指事記号）とを合わせた字。たるんだものに力を入れて起こすことを表す。 <b>A</b>
学研『新レインボー漢字辞典』	①	己キ（はっとしておきあがる）と女（動詞の記号）を合わせた字。たるんだ気持ちをひきしめて、あらたにやりなおすことをあらわした。 <b>A</b>
ベネッセ『チャレンジ漢字辞典』	②	己キ（おに）と女（むちでうつ）を合わせた字。「おにやらい」を表した。 <b>B</b>
旺文社『小学漢字新辞典』	②	意味を示す女（手にむちを持ったようす）と、音を示す己（キ・コ→カイ。おに）を合わせた字。おにをむちでおいはらって、新しい年をむかえる意味。それからあらためるの意味に使われる。 <b>B</b>
三省堂『例解小学漢字辞典』		「己」キが「カイ」とかわって読み方を示している。「キ」は「かわる」の意味を持ち、「ぼうを持つ」意味の「女」がついて、「あらためる」ことを表している字。

①は藤堂明保の説により、Aの立場に立つ。②は加藤常賢の説によるとみられBの立場に立つ。このほか羅振玉、白川静、落合淳思などもBに近い説をとる。

# 意味の派生区分

共通する意味のイメージ

例会で協議

原義不詳

a あらためる

**変える。**  
 変え改める。  
 変化させる。  
 変更する。  
 よくする。  
 正しいものに直す。  
 きちんと直す。  
 是正する。訂正する。  
 くいあらためる。  
 改善する。改善される。  
 かえって悪くする。

**新しくする。**  
 作り直す。  
 やり直しをする。  
 手を入れる。  
 あらためて。  
 重ねて。再び。  
 もう一度新しく。  
 あらたまる。  
 今までのすがたが  
 変わる。

赤字は並列語

**改変** **更改** 朝令暮改  
 改定 改訂 改宗  
 「規則を改める。」  
 改称 改姓 改名 **改廃**  
**改革** 改良 改善  
 「生活習慣を改める。」  
 改心 「服装を改める。」  
 改正  
**改悛** **改悔** 悔悟  
 「態度を改める。」「態度が改まる。」  
 改悪 改竄 改憲  
**改新** 改旧  
 改修 改装 改造 改築 改組  
 改作 改選 改題 改鑄 改編  
 「作文の題を改める。」  
 (連用化)「場を改めて話し合う。」  
 「日を改める。」「改めて書き直す。」  
 改行 「行を改める。」  
 改春 「年が改まる。」  
 改容  
 「きまりが改まる。」

① 前からあるものを  
 新しくよりよいものに  
 変える。

b しらべる

「改札」は  
 室町時代以降の  
 日本語用法。

あらためる。  
 点検する。  
 検査する。吟味する。  
 改善するために調  
 査する。  
 あらたまる。  
 ことさらに態度を  
 よくする。

改札 改札口 自動改札  
 「誤字がないか改める。」  
 「リュックサックの中身を改める。」  
 「改まった顔つきをする。」

② しらべる。